

# 令和元年度6月補正予算

## 主 要 事 業

福 井 県

---

---

# 目 次

## 令和元年度 6 月補正予算

### 1 北陸新幹線開業・新高速交通時代に向け、交流を拡大

(1)北陸新幹線開業に向けた基盤整備	.....	1
(2)ふくいの魅力発信の強化・交流人口の拡大	.....	2
(3)文化・観光資源の充実と機能強化	.....	3
(4)スポーツを通じた交流の拡大	.....	4
(5)UIターン・県内定住の促進	.....	6
(6)敦賀港を活かした県際交流の拡大	.....	7

### 2 農林水産業をブランドアップし、経済・産業を活性化

(1)農林水産物等のアジア・首都圏への売込み強化	.....	8
(2)農林水産業による地域の活性化	.....	10
(3)小規模農家・中山間地域への支援	.....	11
(4)農林水産業の担い手確保・基盤整備	.....	12
(5)地域産業・新産業の活性化	.....	13
(6)企業の人材確保の支援	.....	15

### 3 一人ひとりのチャレンジを応援し、福井の担い手を育成

(1)子育て支援の充実	.....	16
(2)教育環境の整備	.....	17
(3)職業教育の充実	.....	18
(4)人材力を高める教育の推進	.....	19
(5)未来のトップアスリートの育成	.....	19
(6)県民の活躍支援	.....	20

### 4 安全・安心の暮らしを実現

(1)県土強靱化・防災体制の強化	.....	21
(2)原子力・エネルギー対策の推進	.....	22

---

---

(3)医療・介護の充実	.....	22
(4)県民の健康づくり支援	.....	24
(5)地域の防災・安全対策の充実	.....	24
(6)自然環境保全の推進	.....	26
<b>5 行政チェンジ</b>		
(1)長期的な構想に基づく施策推進	.....	27
(2)効果的・効率的な行政の推進	.....	27
<b>公共事業</b>	.....	28
<b>財政収支見通し(元年度～10年度)【一般会計】</b>	.....	30

～ 事業内容の見方について ～

◎ 事業名称の先頭に

「**新**」とあるのは、新規事業です。

「**拡**」とあるのは、事業内容の拡充を行った事業です。

# 1 北陸新幹線開業・新高速交通時代に向け、交流を拡大

6月補正予算額  
(単位:千円)

## (1) 北陸新幹線開業に向けた基盤整備

### ⑧ 北陸新幹線開業スタートアップ事業 (交流文化部新幹線開業課) 12,679

新幹線開業効果を高めるためのアイデアを広く募集するなど、県民全体が主役となって開業に向けた準備を加速します。

事業内容 民間および行政が取り組む新幹線開業対策のアイデアコンテストの開催  
コンテストでの優秀アイデア(民間実行部門)の実施支援(制度創設)

補助対象者 県内の民間団体またはグループ

補助率 県2/3

補助上限額 500万円/年(最大5年間)

北陸新幹線開業対策加速化プラン(仮称)の策定(期間:令和2年度~6年度)  
インスタグラマーによる観光写真の発信、県民・観光事業者向けインスタ活用講座の開催

### ⑨ 新幹線開業に向けたインバウンド対策事業 (交流文化部観光誘客課、産業労働部産業政策課) 1,665

外国人観光客が快適に旅行できる受入環境を整え、消費拡大を促していくため、市町との協働により重点整備エリアを選定し、域内のキャッシュレス決済、免税対応、Wi-Fi環境等を面的に整備します。

事業内容 市町・事業者との意見交換

消費税免税、キャッシュレスセミナーの開催

### ⑩ 並行在来線準備会社出資事業 (地域戦略部地域鉄道課) 350,633

北陸新幹線開業に伴い経営分離される並行在来線について、2023年春の運用開始に向け、県、市町、民間の出資による準備会社を設立し、経営分離後の確実な安全・安定運行を確保します。

事業内容 並行在来線対策協議会および準備会社発起人会等の開催

並行在来線準備会社への出資(令和元年8月設立予定)

出資割合 県3.5億円(70%)、沿線市町1億円(20%)、民間0.5億円(10%)

### ⑪ 新交通システム整備支援事業 (地域戦略部交通まちづくり課) 10,000

地域公共交通の利便性を向上するため、バスロケーションシステムの多言語化対応などICT等の新しい技術の導入などに対して支援します。

補助対象者 市町、交通事業者等

補助率 県1/2

補助上限額 200万円(広域連携300万円)

## (2) 福井の魅力発信の強化・交流人口の拡大

- ⑨ 福井を舞台とした小説「2. 4 3」とのタイアップPR事業 (交流文化部ブランド課) 6,741
- 全国の書店において、高校男子バレーボールをテーマにした青春スポーツ小説「2. 4 3」とタイアップしたプロモーションを展開することにより、小説の舞台である福井の魅力をPRします。
- 事業内容 本県の魅力を伝える著者書き下ろしスピンオフ作品の制作・活用  
小説とタイアップした全国の書店における本県のPR
- ⑨ 福井の歴史ブランド全国発信事業 (交流文化部ブランド課) 5,380
- 北陸新幹線福井・敦賀開業や一乗谷朝倉氏遺跡博物館(仮称)開館に向けて、本県ゆかりの先人の全国での露出を拡大し、知名度向上を図ります。
- 事業内容 ドラマ化等に向けた営業活動を展開  
先人の功績等を発信する講座開催、記事掲載、書籍出版
- ⑨ ふるさと納税を活用した交流人口拡大プロジェクト (交流文化部定住交流課) 10,800
- ふるさと納税をきっかけとした来県を促進するため、着地型ツアーや体験プログラム等の「ふるさと納税ツーリズム」を提供することにより、交流人口の拡大を図ります。
- 事業内容 県内旅行者と協力し、ふるさと納税寄付者に着地型ツアーを提供
- ⑨ 小松空港国際定期路線開拓推進事業 (交流文化部観光誘客課) 2,500
- 石川県と連携し、小松空港とアジア各国を結ぶ国際線の新規路線開設や継続運航を後押しすることにより、ビジネス・観光両面での交流人口拡大を図ります。
- 事業内容 タイの現地メディアによる県内視察  
台湾からの報奨旅行誘致に向けた現地企業による県内視察
- ⑨ 海外大手メディアを活用したプロモーション事業 (交流文化部観光誘客課) 3,459
- 東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、海外大手メディアに本県の観光情報を掲載し、本県のPRを行います。
- 事業内容 海外大手メディアによる県内視察
- ⑨ 「ふくい」の農村」魅力発見・発信事業 (農林水産部農村振興課) 1,500
- 農村風景の写真コンテストや巡回展を開催し、農村地域の魅力を県内外に発信します。
- 事業内容 農ある暮らしや風景をとらえた写真を募集しコンテストや巡回展を開催  
入賞作品を県民投票により選考し、ホームページやSNSなどで発信
- 財 源 中山間地域土地改良施設等保全基金

<p>⑨ 地域団体活性化事業</p> <p>地域団体が歴史や文化、食などの「地域の宝」を県内外へ発信する活動や団体間の連携で課題を解決する活動を支援します。</p> <p>事業内容 団体等が「地域の宝」をイベント等により県内外へ発信する活動を支援 団体間の連携により課題を解決する活動を支援</p> <p>補助対象者 地域づくり実践団体 等</p> <p>補助率 2/3</p> <p>実施主体 一般社団法人あすの福井県を創る協会</p>	<p>(教育庁生涯学習・文化財課)</p> <p>1,500</p>
---	------------------------------------

### (3) 文化・観光資源の充実と機能強化

<p>恐竜博物館機能強化検討事業</p> <p>北陸新幹線福井・敦賀開業効果を最大限に活用するため、リニューアルやオールシーズン化の方法など恐竜博物館の機能強化について検討します。</p> <p>事業内容 手狭さの解消、オールシーズン体験可能な博物館にするための検討</p>	<p>(交流文化部ブランド課)</p> <p>8,000</p>
---	----------------------------------

<p>⑨ 恐竜博物館開館20周年準備事業</p> <p>恐竜博物館の開館20周年に向けて、来館者の満足度や利便性を向上するための事業を実施します。</p> <p>事業内容 横浜市における「ヨコハマ恐竜展2020(仮称)」の開催準備 恐竜アニメーション映画の制作 恐竜博物館HPにおいて入館待ち時間等をリアルタイムで提供 等</p>	<p>(交流文化部ブランド課)</p> <p>45,947</p>
---	-----------------------------------

<p>⑨ 子ども向け恐竜博物館PR事業</p> <p>子どもに人気の学習ノートや小学生向けキャリア教育教材を活用し、子どもたちが福井の恐竜や恐竜博物館を楽しく学ぶ機会を創出します。</p> <p>事業内容 恐竜博物館ノートの作成</p>	<p>(交流文化部ブランド課)</p> <p>4,655</p>
--	----------------------------------

<p>日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業</p> <p>北陸新幹線福井・敦賀開業時の観光誘客に向け、一乗谷朝倉氏遺跡の価値と魅力を発信する博物館の建築・展示工事に着手します。</p> <p>事業内容 一乗谷朝倉氏遺跡博物館(仮称)の建築・展示工事</p> <p>事業期間 平成27年度～令和3年度</p> <p>総事業費 約49億8千万円</p> <p>継続費 4,107,979千円(令和元年度～3年度)</p> <p>開館時期 令和4年10月(予定)</p>	<p>(交流文化部文化課)</p> <p>95,440</p>
--	---------------------------------

⑧ 一乗谷朝倉氏遺跡再生計画策定事業 (交流文化部文化課) 373

特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡を、今後も永続的に保存・公開するため、既整備地の再整備に向けた計画を策定します。

事業内容 一乗谷朝倉氏遺跡再生計画の策定  
事業期間 令和元年度～2年度

⑧ 日本遺産活性化推進事業 (交流文化部文化課) 7,926

中世・近世の石のまちづくりの日本遺産認定を記念し、ストーリーを構成する文化財や各地域の魅力に関する普及啓発等を実施し、日本遺産をテーマとした観光誘客を推進します。

事業内容 日本遺産認定記念展の開催  
福井・勝山日本遺産活性化推進協議会(仮称)による情報発信

⑧ 福井県文化財保存活用大綱策定事業 (教育庁生涯学習・文化財課) 881

文化財をより有効に保存・活用するために、県文化財保護審議会委員や文化・観光に携わる専門家などの意見を求め、福井県文化財保存活用大綱を策定します。

事業内容 策定委員会の開催

⑧ 年縞博物館魅力向上事業 (安全環境部自然環境課) 6,288

年縞研究を推進し、研究成果の普及啓発を図ることで、年縞博物館の魅力を高めます。

事業内容 国際年縞研究会やサイエンスカフェの開催  
水月湖年縞の研究成果等を盛り込んだ解説書の作成 等

#### (4) スポーツを通じた交流の拡大

⑧ スポーツによる交流人口拡大事業 (交流文化部スポーツ課) 3,091

スポーツを通じた交流人口の拡大を図るため、全国規模のスポーツ大会・イベントを支援するとともに、県、市町、スポーツ団体、企業等が一体となってスポーツによる地域の活性化に取り組む「地域スポーツコミッション」の設立に向けた準備を進めます。

事業内容 スポーツ大会・イベント開催推進  
シャトルバス運行経費補助  
補助率 県1/2  
補助上限額 50万円  
大会・イベント参加者の県立文化・歴史施設の入館料無料化  
地域スポーツコミッション設立準備  
準備委員会設置、セミナー開催、県内スポーツツーリズム可能性調査

はぴりゅうフェスタ等開催事業	(交流文化部スポーツ課)	19,103
<p>国体・障スポのレガシーを活かし、子どもから高齢者まで誰もがスポーツや運動を楽しみ、交流を深めるイベントを開催します。また、「はぴりゅう」によるキャラバン隊を県内の様々なイベントに派遣し、スポーツや文化、地域振興など、県民活動を応援します。</p>		
<p>事業内容 「はぴりゅうフェスタ」の開催          時期 12月          会場 サンドーム福井          「はぴねすキャラバン隊」の派遣</p>		
⑨ 障害者スポーツ裾野拡大事業	(交流文化部スポーツ課)	7,440
<p>障害のある方が広くスポーツに親しむことができる環境を整備するとともに、障害の有無や性別、年齢に関わらず共にスポーツを楽しみ、互いの理解を深めることを通して、共生社会の実現や地域の活力創出を目指します。</p>		
<p>事業内容 「福井しあわせ障スポ☆フェスタ」の開催          時期 9月          会場 福井運動公園          県内障害者トップアスリートによる小学校出前講座 等          財 源 地域生活支援事業費等補助金(国1/2)</p>		
⑨ ゆるスポ・ニュースポ推進事業	(交流文化部スポーツ課)	700
<p>県民が生涯を通じてスポーツに親しみ、生きがいや健康づくりにもつなげるため、年齢・体力に関わらず手軽にできるスポーツの普及拡大を図ります。</p>		
<p>事業内容 ニュースポーツ等のイベントや体験会等の開催経費補助          補助上限額 10万円/イベント</p>		
⑨ 「新たなお家芸競技」育成支援事業	(教育庁保健体育課)	9,884
<p>福井国体の成果を今後に引き継ぎ、国体で継続的に上位入賞を目指すため、ボート(美浜町)・ホッケー(越前町)・体操(鯖江市)に次ぐ「新たなお家芸競技」の育成を支援します。</p>		
<p>事業内容 県外選手の勧誘、ジュニアチームの強化、全国大会等開催          補助率 県1/2(市町1/2)</p>		
⑨ 国体チームサポート企業発掘事業	(教育庁保健体育課)	5,000
<p>福井国体で強化が進んだクラブチームが、地域からのサポートを受け、国体後も自立して維持・発展できるよう支援します。</p>		
<p>事業内容 クラブチームへの助成          助成額 獲得した企業協賛金と同額          (上限300万円 下限30万円)          選手を雇用した企業に助成(制度創設)          助成額 日本代表級選手 100万円          国体レギュラー級選手 50万円          財 源 ふるさと納税寄附金</p>		

- ④ 嶺南地域のスポーツ・レクリエーション施設整備事業 (健康福祉部地域福祉課) 4,543
- 年少者から高齢者まで幅広い世代が楽しく体力づくりや健康づくりを行えるよう、嶺南地域におけるスポーツ・レクリエーション施設の機能を強化します。
- 事業内容 ④ 若狭総合公園、成海緑地(こども家族館屋外エリア)整備の基本設計

## (5) U I ターン・県内定住の促進

- ④ U I ターン学生就活交通費応援事業 (交流文化部定住交流課) 11,854
- 県外学生のU I ターン就活(インターンシップ、説明会、採用面接等)にかかる交通費を支援することにより、県外学生と県内企業の接触機会の充実を図ります。
- 事業内容 ④ 県外から福井への移動にかかる費用の一部を補助
- 補助対象者 ④ 県内就職を希望する県外大学在籍の全学年および県外に居住する第二新卒者(大学等卒業後3年まで)
- 補助上限額 ④ 14,000円(県別定額)×2回

- ④ 企業立地促進補助金 (産業労働部企業誘致課) 制度創設
- 立地企業が、U・Iターン者など県外からも人材を確保することができるよう、社宅建設や住居賃借料の支援制度を追加します。
- 事業内容 ④ 社宅建設費・住居賃借料
- 補助率 ④ 社宅建設費10%、住居賃借料50%(12か月)
- 補助上限額 ④ 社宅建設費1億円、住居賃借料2,000万円

- ④ U I ターン人材開拓事業 (交流文化部定住交流課) 10,372
- 都市圏からIターン者を呼び込むため、移住・定着支援施策を展開します。
- 事業内容 ④ 福井の良さを知ってもらうためのセミナーを開催(東京・大阪 各3回)
- ④ 相談・マッチングを行うための「ふくい移住・定着フェア」を開催(東京・大阪 各1回)

- ④ 「いいね!地方の暮らしフェア」実施事業 (交流文化部定住交流課) 3,315
- 都市圏において福井の魅力を積極的にPRし、社会人等のUターンやIターンを更に促進するため、「日本創生のための将来世代応援知事同盟」が主催する「いいね!地方の暮らしフェア」に出展します。

<p>⑧ 学生就職情報提供事業</p> <p>就職活動期の大学3年生に加え、新たに大学1～2年生が、早期に県内企業と接する機会を創出し、県内就職を推進します。</p> <p>事業内容 県内企業との交流会を開催</p>	<p>(交流文化部定住交流課)</p> <p>13,295</p>
--	-----------------------------------

## (6) 敦賀港を活かした県際交流の拡大

<p>⑨ 敦賀港将来計画策定事業</p> <p>敦賀港の施設規模や配置など長期的な利活用の方針を定め、港湾機能の強化や荷役の効率化を進めるため、敦賀港港湾計画を改訂します。</p> <p>事業内容 貨物需要調査 環境アセスメント(現況調査)</p> <p>事業期間 令和元年度～3年度</p>	<p>(土木部港湾空港課)</p> <p>52,128</p>
--	---------------------------------

<p>⑩ 敦賀港開港120周年記念事業</p> <p>国、敦賀市とともに、敦賀港開港120周年記念事業を行い、敦賀港の果たす役割や重要性、今後の可能性などを広く県民にPRします。</p> <p>事業内容 大学生と若手物流社員の座談会 小学生向け敦賀港見学会等</p> <p>負担割合 国：県：敦賀市＝概ね1：1：1</p> <p>実施主体 敦賀港開港120周年記念実行委員会</p>	<p>(土木部港湾空港課)</p> <p>3,000</p>
---	--------------------------------

<p>敦賀港金ヶ崎・鞠山南ふ頭整備事業</p> <p>本年4月に開設された敦賀港と博多港を結ぶ航路の増便(週6便)に合わせて鞠山南地区のふ頭用地を整備し、取扱貨物の増加に対応します。</p> <p>整備内容 照明設備(3基)、フェンス(410m)</p>	<p>(土木部港湾空港課)</p> <p>41,185</p>
---	---------------------------------

<p>⑪ 敦賀港コンテナ物流トライアル事業</p> <p>敦賀港に利用転換を試みる企業を支援し、敦賀港の外貿貨物の利用拡大を図ります。</p> <p>事業内容 トライアル利用に係る経費(海上運賃、国内陸上輸送費など)を支援</p> <p>補助率 県1/2(敦賀市1/2)</p> <p>補助上限額 100万円</p>	<p>(産業労働部企業誘致課)</p> <p>5,000</p>
--	----------------------------------

## 2 農林水産業をブランドアップし、経済・産業を活性化

6月補正予算額  
(単位:千円)

### (1) 農林水産物等のアジア・首都圏への売込み強化

- ⑨ 海外市場への売込み強化事業 (農林水産部流通販売課、産業労働部国際経済課) 38,500
- 市場拡大が見込まれるアジア諸国を重点ターゲットとし、食文化提案会・商談会の開催や、ジェットロ福井と連携した相談窓口の設置により、食品等の輸出を拡大します。
- 事業内容 香港に食の営業代行を配置し、現地飲食店等への営業を実施  
タイにおいて食文化提案会・商談会を開催  
現地飲食店への看板設置等による福井米の販促活動を実施  
ジェットロ福井と連携し「ふくいグローバル・ビジネス・プラザ」を開設  
海外企業などによる県内産地視察、国際展示会等における出展支援を実施
- ⑨ 中国における福井プロモーション強化事業 (産業労働部国際経済課、交流文化部観光誘客課) 16,537
- 本県と友好関係にある浙江省を中心に、越境ECや宿泊予約サイトを活用して中国への県産品の販売や観光誘客を促進します。
- 事業内容 中国向け越境ECサイトに県産品のプラットフォームを設置  
浙江省の商業施設において県産品の販売と観光PRを実施  
中国の旅行会社、教育関係者、メディア等の県内視察  
現地の大手宿泊予約サイトと連携した県内観光情報等の発信  
中国における観光説明会の開催
- 香港における福井県アンテナショップ事業 (産業労働部国際経済課) 8,337
- 香港にアンテナショップを設置し、地酒(日本酒)を核とした本県の売込みを図ります。
- 事業内容 香港の商業施設店舗に福井県コーナーを期間限定で設置  
日本酒・工芸品の展示・販売や観光PRを実施
- ⑨ 県産材海外マーケット開拓支援事業 (農林水産部県産材活用課) 4,862
- 経済成長が見込まれるアジア諸国などに対して、県産材の新たな需要を開拓し、利用拡大を図ります。
- 事業内容 輸出に関する研修会・先進地調査を実施  
海外展示会への出展(台北国際建築建材および産品展)
- 実施主体 ふくい県産材販路拡大協議会

⑨ アンテナショップを活用したふくいのPR促進事業	(産業労働部産業政策課)	12,141
首都圏への販路拡大および発信力強化を図るため、アンテナショップの営業機能を強化します。		
<p>事業内容 アンテナショップ内に「ふくいのプッシュ商品」特設コーナーを設置          県内小規模事業者による首都圏での対面販売を支援          補助対象経費 対面販売に係る旅費          補助率 県1/2          旅行代理店等と連携し、アンテナショップオリジナルツアーを企画・造成          アンテナショップの今後のあり方を検討</p>		
⑨ 食の国ふくい販路開拓事業	(農林水産部流通販売課)	24,832
県産農林水産物の高付加価値化および販路拡大を図るため、首都圏販売拠点の設置や著名人のネットワーク・料理店を活用したPR、商談の場の提供等を実施します。		
<p>事業内容 首都圏における農林水産物の販売拠点の設置          首都圏におけるフェアの開催          食関連企業と連携した福井の食のPR          首都圏・関西圏における「おいしい福井の会」の開催</p>		
⑨ 「ふくいそば」ブランド確立事業	(農林水産部福井米戦略課)	6,278
「ふくいそば」のブランドを確立するため、本県産在来種そばのおいしさを全国に発信し、そば処ふくいとしてのイメージ定着と県産そばの消費を拡大します。		
<p>事業内容 そば処ふくいを全国に向けてPR          県内そば店による東京チャレンジ出店          県内そば店巡りモニターツアーの開催          県産そば粉の消費拡大を目指し、健康面での効果を分析</p>		
福井の宝「越前がに」グレードアップ事業	(農林水産部水産課)	4,372
本県トップブランド「越前がに」の需要拡大による生産額の増加を図るため、国内外の消費者へのPRを強化します。		
<p>事業内容 かに漁解禁に合わせてマスメディア等による情報発信を実施          中部国際空港においてPRイベントを実施</p>		
⑨ 「ふくいの地魚」消費拡大推進事業（若狭ふぐ消費拡大推進事業）	(農林水産部水産課)	2,134
県内養殖魚の主力である「若狭ふぐ」の販路を拡大し、生産額の増加を図ります。		
<p>事業内容 嶺北地域のモニター店において「若狭ふぐ」を提供          モニター店によるPRイベントを開催</p>		

## (2) 農林水産業による地域の活性化

- ⑧ 植物工場立地促進事業 (農林水産部園芸振興課) 1,906
- 成長産業として期待されている植物工場への参入を図る企業を県内に誘致し、地域の活性化を図ります。
- 事業内容 新聞、ビジネス誌への広告掲載や企業展示会への出展による誘致活動  
植物工場立地促進整備補助 (制度創設)  
補助対象経費 土地取得・造成費、建物建設費、機械装置取得費 等  
補助率 県2/10～3/10  
補助上限額 1億円～10億円
- U・Iターン者雇用促進補助 (制度創設)  
事業内容 U・Iターン者を雇用した立地法人に対し定額を補助  
補助額 50万円/人  
社宅建設費・住居賃借料 (制度創設)  
事業内容 雇用したU・Iターン者の社宅建設や住居賃借料を補助  
補助率 社宅建設費 10%、住居賃借料 50% (12か月)  
補助上限額 社宅建設費 1億円、住居賃借料 2,000万円
- ⑨ 里山里海湖ビジネス実践力強化事業 (農林水産部中山間農業・畜産課) 11,650
- 農家レストラン等の里山里海湖ビジネスを開始する人材を育成するとともに、ビジネス実践者の課題解決を支援します。
- 事業内容 農家レストランや農家民宿の開業に向けた研修  
ビジネス実践者の課題解決に向けた専門家派遣  
財源 食料産業・6次産業化交付金 (国10/10) 等
- ⑩ 福井産 選んで!買って!応援事業 (農林水産部流通販売課) 1,527
- 地場産食材を広く県民に周知するとともに、分かりやすく買いやすい環境を整えることで、県民全体の地場産食材購入を促進し、県内の農林漁業者を応援します。
- 事業内容 地場産食材購入を証明できるものを集めて応募するキャンペーンの実施  
地場産コーナーが一目で分かる店舗装飾の推進
- ⑪ 主要農作物種子生産施設整備事業 (農林水産部福井米戦略課) 258,031
- 主要農作物種子法廃止以降も県内外に優良種子の安定供給を図るため、農業試験場に必要施設・設備を整備します。
- 事業内容 原種生産施設・設備の整備  
財源 強い農業・担い手づくり総合支援交付金 (国1/2)

⑧ ふくい産学官連携研究推進事業（水産学術産業拠点事業） （農林水産部水産課） 4,199

新しい産業の創出と地域の活性化を推進するため、「ふくい水産振興センター」を設置し、共同研究、産業支援、人材育成を総合的に実施します。

事業内容 コーディネーターを活用した情報収集やマッチング、マネジメントを実施  
民間企業・学生向けの講座やシンポジウム等の開催

⑨ 若年遊漁者増加対策・内水面漁場調査事業 （農林水産部水産課） 3,750

アユ釣りに若者が参入しやすい漁場を整備することにより新規遊漁者の増加を図るとともに、漁獲量を増加させるための漁場調査費に対して支援します。

事業内容 レンタル用アユ釣り道具の整備およびアユ釣りガイド派遣費を補助

補助率 県1/2

アユ釣り情報サイト作成費を補助

補助率 県定額

効率的な種苗放流方法および天然魚の遡上阻害要因の調査を補助

補助率 県1/2

財 源 浜の活力再生交付金（国10/10）

⑩ 6次産業化推進事業 （農林水産部中山間農業・畜産課） 21,185

6次産業化に取り組む農林漁業者等と商工業者、関係機関等が連携して行う介護食品等の新しい分野での商品開発・販路開拓を支援します。

事業内容 ⑧ スマイルケア食等の開発にかかる研修の開催

⑨ 一次加工品に関するニーズ調査

新たな6次産業化商品の開発支援

補助率 県1/3～1/2

財 源 食料産業・6次産業化交付金（国10/10）

⑪ 福井の「食」の未来を支える食育推進事業 （農林水産部流通販売課） 4,712

県民全体がふくいの食を通じて健康で豊かな生活をつないでいけるよう、家庭・企業・学校における食育活動を推進します。

事業内容 三世代が共に学ぶ食育に関する講座を開催

従業員への食育に取り組む企業を「ふくいの食育推進企業」として登録

地域の食材や食文化を学び、体験する授業実施への支援

財 源 食料産業・6次産業化交付金（国10/10）

### （3）小規模農家・中山間地域への支援

⑫ 小さな農業チャレンジ応援事業 （農林水産部園芸振興課） 18,168

個人営農者や女性グループ等が行う新たなチャレンジに対して「ちょい足し」応援を行い、小規模農業者の活躍を推進します。

事業内容 新たな作物の導入や加工品開発など、農家の自由なチャレンジを支援

補助率 県1/2

補助上限額 100万円

少量多品目野菜の栽培実践圃の設置（県内8か所×5品目）

⑨ 中山間営農継続支援事業 (農林水産部中山間農業・畜産課) 21,331

傾斜が急で生産条件が不利な中山間地域において、除草ロボや防除ドローン等の導入を支援すると共に、農作業を分担して助け合う体制を構築し、営農の継続を図ります。

事業内容 除草ロボ(ラジコン式草刈機)、防除ドローン、ヤギの導入支援

補助率 県1/2

農作業支援活動に対する助成

補助率 県定額

農業公社等の農業サポートセンターの活動支援

補助率 県1/2

⑩ ふくいの果樹供給拡大支援事業 (農林水産部園芸振興課) 15,178

果樹産地の園地整備による収量改善や生産組織の共同化を進めるとともに、果樹の周年供給化に向けた新規品目等の栽培を推進します。

事業内容 共同化に向けた園地整備に対する支援

補助率 県1/10(国55/100)

果樹の新規品目等の実践圃の設置(県内4か所)

⑪ 鳥獣害のない里づくり推進事業 (農林水産部中山間農業・畜産課) 4,565

集落における鳥獣害対策を強化するため、助言・指導を行う人材を育成します。

事業内容 ⑨ アドバイザーの育成研修を実施

財 源 中山間地域土地改良施設等保全基金

#### (4) 農林水産業の担い手確保・基盤整備

⑫ 園芸経営者誘致事業 (農林水産部園芸振興課) 10,400

農業経営を目指す新たな担い手を誘致するため、ふくい園芸カレッジで就農を目指すU・Iターン研修生に対する支援を実施します。

事業内容 60歳未満の研修生に研修奨励金を給付

補助率 定額(最大2年間)

補助上限額 ⑨ 75,000円/月(2人以上の家族)

50,000円/月(単身)

50歳以上60歳未満の研修生に県単就農給付金(準備型)を給付

補助率 定額(最大2年間)

補助上限額 75,000円/月

⑬ 「越前若狭 田んぼ道場」研修事業 (農林水産部園芸振興課) 2,689

集落営農組織等の後継者やオペレーターを育成するため、水稻・麦等の栽培にかかる座学研修や現地圃場での機械操作実習を行う「越前若狭田んぼ道場」を開講し、本県の水田農業の維持・発展に努めます。

事業内容 作物の生理生態、水田農業にかかる諸制度等を学ぶ座学研修

機械メンテナンス研修等の基礎操作研修

代掻き作業等の機械操作実習

⑨ 畜産経営基盤強化支援事業 (農林水産部中山間農業・畜産課) 39,600

経営規模拡大のために行う畜舎の増改築や、後継者への円滑な経営継承のための省力機械を導入する等の意欲的な取組みを支援し、県内畜産農家の生産拡大を目指します。

事業内容 畜舎の増改築や6次化による加工品販売等、経営の拡大に対する支援  
省力機械の導入や畜舎の修繕等、経営の近代化に対する支援  
補助率 県1/3

⑩ 森林環境譲与税による森林整備の促進 (農林水産部県産材活用課、森づくり課) 26,933

新たに創設された森林環境譲与税を活用して、県全体の森林整備を促進するため、人材確保・育成等を支援します。

事業内容 林業事業体の経営力向上や事業規模拡大のための取組みを支援  
労働安全環境改善のための装備等への助成  
市町の森林管理を支援する体制を強化  
里山を活用する取組みに対して支援  
森林情報を現地で確認できるシステムの開発

## (5) 地域産業・新産業の活性化

⑪ ふるさと企業経営承継円滑化事業 (産業労働部産業政策課) 68,660

親族以外の第三者への承継支援を強化するとともに、優れた技術を持つ県内老舗企業の新たな取組みを支援します。

事業内容 ⑫ 親族以外の第三者への承継支援を強化  
後継者全国公募プロジェクトの実施  
起業家による事業引継ぎや産地内での再編統合の支援  
補助率 県2/3  
補助上限額 300万円  
⑬ 老舗企業の後継者等が行う商品開発等を支援  
補助率 県2/3  
補助上限額 300万円

⑫ 繊維産業新規市場開拓支援事業 (産業労働部産業技術課) 9,000

業界団体が実施する新素材の開発や非衣料分野・海外への販路開拓の取組みを支援し、販売単価の上昇や福井ブランドの認知度向上を図ります。

事業内容 非衣料分野、海外の展示会への出展を支援  
⑭ 得意分野の異なる産地と連携した新たな商品開発を支援  
補助率 県1/2  
補助上限額 150万円

- ⑨ 商店街等集客力向上支援事業 (産業労働部産業政策課) 18,000
- 国内外からの観光客、地域住民や高齢者の商店街等への来街を促進し、商店街等における公共的機能、買物機能の維持、強化を図るため、必要な整備を支援します。
- 事業内容 商店街等が外部専門家の助言を受けて事業計画を作成する取組みを支援
- 補助率 県1/2  
補助上限額 100万円
- 作成された事業計画を実行するために必要な取組みを支援
- 補助率 県1/3  
補助上限額 600万円
- ⑨ 小規模事業者支援強化事業 (産業労働部産業政策課) 36,533
- 小規模事業者が商工団体等と連携して行う販路拡大等に向けた取組みを支援します。
- 事業内容 販路開拓や生産性向上、外国人材活用等への取組みを支援
- 補助率 県2/3  
補助上限額 50万円
- 財源 小規模事業者支援推進事業補助金 (国1/2)
- ⑨ 越前ものづくりの里プロジェクト (産業労働部産業技術課) 2,404
- 伝統的工芸品産地の魅力を高めるため、産地とデザインセンター福井が連携して職人の育成および産地への観光誘客、新たな販路開拓を推進します。
- 事業内容 ⑨ 全国誌等への産業観光イベント情報掲載  
⑨ 「買いたくなる」売り場の環境づくり  
⑨ インフルエンサーを活用した産地体験の発信
- 実施主体 県、市町、産地組合等による「越前ものづくりの里プロジェクト協議会」
- ⑨ 宇宙産業拡大支援事業 (産業労働部新産業創出課) 14,255
- 県内企業と県外企業・大学等との技術交流を促進し、県内宇宙産業の拡大を図ります。
- 事業内容 ⑨ 大手宇宙機器メーカーと県内企業のマッチングを実施  
⑨ 共同研究を促進するため、宇宙関連環境試験設備の機能を向上  
県内企業が県外大学等と共同研究等を実施するための経費を支援
- 補助対象経費 共同研究先への交通費、宿泊費、運搬費  
補助率 県1/2
- ⑨ IOT・AI普及促進事業 (産業労働部新産業創出課) 4,211
- IOT・AI等の導入を支援し、業務効率化による生産性向上や新たな付加価値の創造を促進します。
- 事業内容 ⑨ IOT・AIの導入アドバイスを行う専門家の派遣  
⑨ IOT・AIの導入を進める社内人材の育成研修を実施

## (6) 企業の人材確保の支援

### ⑧ 外国人材受入体制強化事業 (産業労働部国際経済課、労働政策課) 22,028

出入国管理法改正等に伴い、在住外国人のさらなる増加が見込まれることから、外国人の住みやすく、働きやすい環境を整備します。

事業内容 在住外国人向け支援  
在住外国人向け一元的相談窓口の整備・運営  
出張法律相談の開催  
受入企業向け支援  
企業向け相談窓口の設置  
外国人材採用ノウハウセミナー、個別企業相談会の開催  
受入団体等が行う技能実習生への技能向上講習会の開催を支援  
補助対象経費 講師謝金・交通費、材料費  
補助率 県1/2

財 源 外国人受入環境整備交付金 (国1/2、10/10)

### ⑨ 建設産業（土木）担い手確保・育成事業 (土木部土木管理課) 14,163

建設産業のイメージアップ、就業環境改善による入職者確保、離職の防止を図り、災害復旧や社会インフラの維持・管理に重要な担い手の確保につなげます。

事業内容 動画を活用した広報、女性技術者交流会の開催 等  
就業環境改善のための設備整備や若手研修経費の補助  
補助率 県1/2  
補助上限額 10万円  
ICT活用工事を促進するためのソフト・設備導入の補助  
補助率 県1/2  
補助上限額 50万円

### ⑩ 「社員ファースト企業」推進事業 (産業労働部労働政策課) 6,310

働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を支援する「社員ファースト企業」制度を創設し、働き方改革を推進します。

事業内容 経営者と従業員がともに進める働き方改革に向けた宣言制度の実施  
働きやすい職場環境づくりに取り組む企業への補助金  
補助率 県1/2  
補助上限額 15万円  
「社員ファースト企業」認定制度の創設

### 3 一人ひとりのチャレンジを応援し、福井の担い手を育成

6月補正予算額  
(単位:千円)

#### (1) 子育て支援の充実

- ㊦ 子どものための教育・保育給付費交付金 (健康福祉部子ども家庭課) 45,648
- 私立保育所、認定こども園に加え、幼稚園、預かり保育、認可外保育施設等の利用者に係る幼児教育無償化に要する経費を負担し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。
- 事業内容 幼稚園、預かり保育、認可外保育施設等の利用料の一部補助
- 補助率 県1/4 (国1/2、市町1/4)
- 財源 子ども・子育て支援臨時交付金 (国10/10)
- 
- ㊦ 新ふくい3人っ子応援プロジェクト (健康福祉部子ども家庭課) 40,533
- 幼児教育無償化に伴い、新たに副食費の負担が生じる第3子以降の子どもの副食費を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。
- 事業内容 保育所・認定こども園・幼稚園に入所している第3子以降の副食費補助
- 補助率 県1/2 (市町1/2)
- 補助上限額 4,500円/月
- 
- ㊦ 保育人材センター設置運営事業 (健康福祉部子ども家庭課) 4,954
- 保育所等における保育士不足を解消するため、保育人材センターを設置し、子どもを安心して育てることができる体制を整備します。
- 事業内容 潜在保育士への就職支援  
現役保育士の就業継続に向けた相談の実施  
保育士の就業相談会の開催
- 財源 保育対策総合支援事業費補助金 (国1/2)
- 
- ㊦ 私立高校授業料実質無償化の県独自の拡充 (総務部大学私学課) 制度創設
- 令和2年4月の入学生から、国の就学支援金制度の拡充に併せ、年収約910万円未満世帯まで授業料無償化を拡充し、公私間の保護者負担の格差を解消します。
- 事業内容 国の支援制度  
年収590万円未満世帯に対する支給額の上限を引き上げ  
県の支援制度  
支援対象を年収約910万円未満世帯まで県独自に拡充
- 財源 私立高等学校等就学支援金交付金

## (2) 教育環境の整備

- ⑧ 快適に学習できる環境整備事業 (教育庁学校振興課) 298,363
- 生徒が集中して学べる学習環境の整備を行い、県立学校の魅力向上を図ります。
- 事業内容 普通教室の空調更新 (239,718千円)  
          高校 5校 120教室  
          普通教棟の生徒用トイレをすべて洋式化 (58,645千円)  
          高校 22校 115箇所
- 事業期間 令和元年度～3年度
- 財 源 公共施設等適正管理事業債
- 
- ⑨ 新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業 (教育庁教育政策課) 10,696
- 学校教育においてA I等の先端技術を効果的に活用することにより、個別最適化された学びを検証します。
- 事業内容 先端技術を用いたシステムを導入し、進度、能力に応じた学習の実施  
          有識者会議の実施
- 財 源 新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業委託金 (国10/10)
- 
- ⑩ 特別支援学校のICT機器活用充実事業 (教育庁高校教育課) 9,605
- 障害のある児童生徒の障害特性に応じた効果的な指導を行うため、特別支援学校に教員用のタブレット端末を整備します。
- 事業内容 教員用タブレットの整備  
          外部講師による研修および学習評価方法の研究を実施
- 
- 実習船「雲龍丸(仮称)」建造事業 (教育庁学校振興課、高校教育課) 11,000
- 若狭高校の高度な実習や課題研究および児童・生徒の体験航海等に広く活用するため、新たな「雲龍丸」を建造します。
- 事業内容 小型実習船の建造
- 事業費 221,700千円 (債務負担行為210,700千円)
- 事業期間 令和元年度～2年度
- 財 源 電源立地地域対策交付金
- 
- ⑪ 県立学校再編施設整備事業(丹南地区) (教育庁高校教育課) 29,307
- 令和2年4月に実施する丹南地区の学校再編に伴い必要となる備品等を整備します。
- 事業内容 鯖江高校  
          丹南高校との統合に伴う新コース設置に必要な備品の整備  
          武生商工高校(仮称)  
          開校に伴う初度備品等の整備

<p>⑧ 次世代に向けた県立高校改革検討事業</p> <p>平成20年度に策定した県立高等学校再編整備計画の成果を総括するとともに、各校の特色強化や地域との連携等、将来の福井県を担う人材育成に向けた県立高校の在り方を検討します。</p> <p>事業内容 福井県高等学校教育問題協議会の開催 県立高等学校再編整備計画の成果と課題の検証 次期計画策定に向けた今後の県立高校改革の方向性の検討</p> <p>事業期間 令和元年度～2年度</p>	<p>(教育庁高校教育課)</p> <p>654</p>
---	------------------------------

<p>私立学校耐震化促進事業</p> <p>私立学校の耐震化を促進し、児童・生徒の安全確保を図ります。</p> <p>実施主体 福井工業大学付属福井高等学校、敦賀気比高等学校</p> <p>補助率 県1/6</p>	<p>(総務部大学私学課)</p> <p>5,139</p>
---	--------------------------------

<p>⑧ 不登校児童生徒自立支援応援事業</p> <p>小中学校を長期欠席している児童生徒に対して、毎週一回家庭訪問支援員を派遣し、学校復帰、高校進学など社会的自立につながる支援を実施します。</p> <p>事業内容 市町の適応指導教室に家庭訪問支援員を配置</p> <p>補助率 県1/2 (市町1/2)</p>	<p>(教育庁義務教育課)</p> <p>6,740</p>
---	--------------------------------

### (3) 職業教育の充実

<p>⑧ 協働型産業人材育成プロジェクト事業</p> <p>科学技術の進展や産業構造の変化等に対応できる、次世代の福井の産業を担う職業人を育成するため、職業系高校において地元産業界等と協働した実践的な学習活動を実施します。</p> <p>事業内容 職業系高校と県内企業、大学により次世代の産業人材像を検討 県内企業等と連携した各校独自の特色ある学習を実施</p>	<p>(教育庁高校教育課)</p> <p>4,898</p>
---	--------------------------------

<p>⑧ 地域との協働による高等学校教育改革推進事業</p> <p>地域ならではの新しい価値を創造し、地域の将来を担う人材を育成するため、市町、大学、地元企業等と協働した地域の課題を発見、解決する学習を実施します。</p> <p>事業内容 鯖江高校 めがね、漆器、浄瑠璃など鯖江市の地域資源を発信するデジタルパンフレット作成等を実施 丸岡高校 短期留学生受入れや台湾研修、丸岡城バイリンガル観光ボランティア等を実施</p> <p>財 源 地域との協働による高等学校教育改革推進事業委託金 (国10/10)</p>	<p>(教育庁高校教育課)</p> <p>7,314</p>
--	--------------------------------

<p>⑧ 福井フューチャーマイスター事業</p> <p>企業が求める専門資格を推奨し、資格取得やコンクール等に対する学習意欲の向上を図り、高校生のスキルアップを支援します。</p> <p>事業内容 福井フューチャーマイスターの認定および表彰の実施 高度技術を有する技術者を招き、生徒の専門知識・技術の習得を支援</p> <p>⑧ 「ふくい産業教育フェア」の開催</p>	<p>(教育庁高校教育課)</p> <p>11,438</p>
--	---------------------------------

## (4) 人材力を高める教育の推進

- ④ 英語力向上事業 (教育庁義務教育課) 64,447
- 教員の英語指導力向上と授業改善を図るとともに、生徒の英語コミュニケーションの機会を充実させ、「使える英語力」を育成します。
- 事業内容 ④ 高校生と外国人大学生がグループ活動を行うグローバルキャンプの実施  
④ 新学習指導要領に対応した教員研修の実施  
④ 福井県英語ディベート大会(準備型・即興型)の開催  
高校生語学研修への支援
- ④ 県立大学創造農学科開設事業 (総務部大学私学課) 133,668
- 食料生産から加工販売・マネジメントまで幅広く「農」の知識を身につけた人材を育成する新学科を開設するため、必要な施設を整備します。
- 整備内容 令和元年度 既存施設の改修、新学科棟の実施設設計、研究教育備品整備  
令和2年度 新学科棟の建設工事
- 整備場所 生物資源開発研究センター(あわら市二面)
- 学科開設 令和2年4月
- 財源 地方創生拠点整備交付金
- ④ 県立大学運営費交付金 (総務部大学私学課) 28,281
- 第3期中期計画に基づき、福井県の持続性を担う人材の育成、研究による地域貢献を促進します。
- 事業内容 中期計画達成のため必要な運営費交付金の交付
- 交付内容 ④ 新学部新学科開設の準備に要する経費  
④ 短期留学・海外ボランティア等の渡航費用の助成

## (5) 未来のアスリートの育成

- ④ トップアスリート派遣による体育授業 (教育庁保健体育課) 3,141
- 子どもの体力・運動能力を向上させるため、小中学校に県内のトップアスリートを派遣します。
- 事業内容 体育授業にトップアスリートを派遣  
小学校50校、中学校20校
- ④ 未来のアスリート発掘・育成事業 (教育庁保健体育課) 10,479
- 子どもたちが自分のスポーツの才能や可能性を発見することで、夢に向かって挑戦する意欲を高めるとともに、福井国体で得た競技力向上のノウハウを活用し、継続的に有望選手を発掘・育成します。
- 事業内容 小学3～6年生を対象にスポーツ能力測定会を実施  
中学生を対象に競技体験会やトレーニング方法の指導等を実施

## (6) 県民の活躍支援

- ⑧ 「ふくい若者ミライ会議」開催事業 (地域戦略部県民活躍課) 860
- 未来の福井をデザインする若者による「ふくい若者ミライ会議」を開催し、若者たちが自ら考え実現していく取組みを応援します。
- 事業内容 若者たちの意見交換・交流の場「ふくい若者ミライ会議」の開催  
交流・活動拠点「ふくい若者ステーション」の認定  
県民ワクワクチャレンジ応援事業の実施・運営
- ⑧ 県民ワクワクチャレンジ応援事業 (地域戦略部県民活躍課) 11,231
- 福井を活性化しようとチャレンジする県民等の活動を「ちょい足し」応援します。
- 事業内容 女性や若者が行う福井を活性化するチャレンジを公募  
公開プレゼンによるコンテスト(審査会)を開催  
補助対象者 女性、若者グループ  
(想定)  
100万円各1件、50万円各2件、  
20万円各5件  
クラウドファンディング活用上乗せ15万円/件
- 補助率 県10/10
- ⑧ ふくい女性の幸福度調査事業 (地域戦略部県民活躍課) 2,472
- お茶の水女子大学と協働で調査・研究を実施し、男女共同参画計画への反映など、ふくいの女性が幸福を実感しながら活躍し、夢や希望を実現できる環境をつくります。
- 事業内容 女性の生活や仕事等の選択に関する意識と行動について、県内の女性にアンケート調査を実施
- ⑧ 新たなボランティアコミュニティ構築事業 (地域戦略部県民活躍課) 949
- 従来の無償ボランティアスタイル(町内会の清掃等)に、有償ボランティアの要素を加えた社会実験を行い、ボランティア活動の拡大を図ります。
- 事業内容 ボランティア団体と協働し、オリジナル仮想通貨による社会実験を実施

## 4 安全・安心の暮らしを実現

6月補正予算額  
(単位:千円)

### (1) 県土強靱化・防災体制の強化

防災・減災、国土強靱化対策（公共） (土木部、農林水産部) 8,612,935

昨年に実施した重要インフラ等の緊急点検結果に基づき、防災のための重要インフラ等について防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策を進めます。

事業内容 河川の樹木伐採・堆積土砂の掘削

消雪設備および除雪機械の更新

治山施設の整備 等

財 源 防災・安全交付金、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 等

道路区画線・舗装道補修（公共） (土木部、警察本部) 770,250

道路の快適性・安全性を確保するため、見えにくくなった中心線や横断歩道等の塗り直し、老朽化した舗装の補修を進めます。

[当初予算と合わせた6月現計予算額：1,626,440千円、前年度から498,070千円増額]

	計	6月現計予算額		前年度からの増額
		当初予算	6月補正	
中心線・外側線	304,700	169,350	135,350	85,350
横断歩道・停止線等	144,740	60,220	84,520	15,153
舗装道補修	1,177,000	626,620	550,380	397,567
計	1,626,440	856,190	770,250	498,070

⑧ 災害応急対策枠予算の新設（公共） (土木部道路保全課、河川課、砂防防災課、港湾空港課) 1,000,000

近年の災害発生状況を踏まえ、迅速かつ確実な現場での応急対策を進めるため、通常の県単独公共事業に加え、10億円の災害応急対策枠予算を設定します。

⑧ 災害情報収集・発信機能強化事業 (安全環境部危機対策・防災課) 196,708

災害時の情報収集手段の多様化を図り、迅速かつ効率的に現場情報等を集約するとともに、県民に対する情報発信手段を多重化し、県民が円滑に避難できる体制を構築します。

事業内容 福井県災害情報インターネットシステム（県民・市町・県が利用）における防災情報の表示・提供機能の充実

AIによるSNS上の災害情報の収集

財 源 緊急防災・減災事業債

⑧ 地域防災力向上事業 (安全環境部危機対策・防災課) 10,021

地域の防災力を高めるため、大規模災害団員等の確保や防災マップ作成を支援するとともに、地域における防災活動を担う地域防災リーダーや防災士を養成します。

事業内容 大規模災害団員等確保支援  
補助率 県1/2  
補助上限額 1団員あたり4万円  
防災マップを作成する自治会への防災士派遣  
地域防災リーダー、防災士の養成

## (2) 原子力・エネルギー対策の推進

⑧ 嶺南エネルギー・コスト形成計画(仮称)策定事業 (地域戦略部電源地域振興課) 10,951

多様なエネルギーを活用した嶺南地域の産業活性化やまちづくりを目的とした新たな計画を策定します。

事業内容 計画策定委員会、ワーキンググループの開催  
先進的な事例等に関する調査  
財源 エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金 等

⑧ 原子力施設の廃止措置を考えるワークショップ開催事業 (地域戦略部電源地域振興課) 1,611

I A E A (国際原子力機関) 主催の国際会議を本県において開催し、国内外の廃止措置に係る活動について、各国の研究者等による情報共有や議論を行います。

事業内容 講演、討論、施設見学等の実施

## (3) 医療・介護の充実

⑧ ドクターヘリ導入推進事業 (健康福祉部地域医療課) 12,572

救急現場における迅速な治療や患者搬送時間短縮などの救急医療体制を強化するため、ドクターヘリ単独導入に向けた準備を進めます。

事業内容 ドクターヘリ格納庫の設計(令和3年度 運航開始予定)  
事業費 727,906千円(債務負担行為715,334千円)  
事業期間 令和元年度～5年度  
財源 地域医療介護総合確保基金

⑧ ドクタープール事業 (健康福祉部地域医療課) 1,686

医師を求人募集する県内医療機関とのマッチングを図るため、県外在住医師等を対象にUIターン意向を調査し、ドクタープール制度の導入に向けた人材登録を進めます。

事業内容 県外在住の本県出身医師等への調査  
財源 地域医療介護総合確保基金

㊦ 介護人材確保対策総合事業 (健康福祉部長寿福祉課) 5,279

介護サービス分野への就業意欲を喚起するとともに、介護従事者の資質向上や事業所の経営・環境改善を支援し、介護に携わる人材の確保、定着を図ります。

- 事業内容 ㊦ 外国人介護人材の受入環境整備のための研修を実施  
 ㊦ 若手介護職員の定着を図るため事業所横断での研修を実施  
 ㊦ 介護職員等特定処遇改善加算の取得促進を図るためのセミナーの開催・専門相談員の派遣  
 ㊦ 介護事業所向け介護ロボット導入セミナーの開催・アドバイザーの派遣

財 源 地域医療介護総合確保基金 等

介護人材・障害福祉人材の処遇改善 (健康福祉部長寿福祉課、障がい福祉課) 119,160

人材確保のための取組みをより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点を置いて処遇改善を行います。

- 事業内容 各事業所への処遇改善加算の支給

㊦ 包括的支援体制構築促進事業 (健康福祉部地域福祉課) 847

「福井県地域福祉支援計画（R元～R5）」に基づき、地域における様々な課題に包括的に対応する市町の体制整備を支援します。

- 事業内容 包括的支援体制構築に向けたセミナーの開催  
 人材育成研修の実施

財 源 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（国3／4）

㊦ 病床の機能分化・連携体制の強化 (健康福祉部地域医療課) 33,076

急性期から回復期への病床転換や在宅医療に取り組む医療機関等の施設整備等を支援し、地域でリハビリや在宅医療を受けることができる体制を整備します。

- 事業内容 地域包括ケア病院等整備事業（14,295千円）  
 補助対象経費 回復期病棟への転換に必要な施設・設備整備 等  
 在宅患者の受入れ等に必要な施設整備 等  
 補 助 率 県1／2

- ㊦ ふくいメディカルネットの機能強化（18,781千円）  
 診療所等における外注検査情報の共有機能を追加

財 源 地域医療介護総合確保基金

## ㊦ 在宅医療・介護予防の体制づくり

(健康福祉部長寿福祉課)

24,563

今後見込まれる在宅医療ニーズの増加に対応できる医療提供体制づくりや地域の高齢者の主体的な介護予防、健康づくりを進めます。

事業内容 ㊦ 在宅口腔ケアの推進

在宅医等と在宅歯科医との間を取り持つ歯科医の配置を支援

在宅歯科医療機器の整備を支援

㊦ 訪問看護ステーションの機能強化

訪問看護ステーションの体制整備（事務職員の配置）を支援

㊦ ジェロントロジー（総合長寿学）共同研究

2025年度の在宅医療の必要量に対応できる体制づくりを全県で実施

フレイル（筋力や活力の衰えた状態）予防プログラムの推進

財 源 地域医療介護総合確保基金 等

## （４）県民の健康づくり支援

### ㊦ 健康づくり推進プロジェクト

(健康福祉部健康政策課、保健予防課)

13,055

働き世代の健康づくりを応援するとともに、市町が行う健康づくり活動の定着や運動習慣の普及を通して、健康寿命のさらなる延伸を目指します。

事業内容 健康づくり実践事業所に対する認定制度の創設

一市町一健康づくりの定着促進

市町が実施する健康づくりインセンティブ制度運営等に対する補助

補 助 率 県1/2

補助上限額 50万円

歩く習慣づくりを提案し、歩数増加を促進

商業施設によるショッピングセンターウォーキング開催経費への補助

補 助 率 県10/10、1/2

補助上限額 100万円

## （５）地域の防犯・安全対策の充実

### ㊦ 安全で安心な地域社会づくり事業

(安全環境部県民安全課)

6,078

「人の目」に加え、防犯カメラ等を活用することで見守り体制を強化し、犯罪の起こりにくい安全で安心な地域社会づくりを推進します。

事業内容 自治会等による防犯カメラの効果的な設置を支援

補 助 率 県1/3（市町1/3）

補助上限額 50万円/地区

ドライブレコーダーを活用した見守り活動の実施

声かけ事案等の発生場所における安全点検の実施

⑧ 高齢運転者交通事故防止事業 (安全環境部県民安全課) 3,666

運転に不安のある高齢者に免許返納を促すとともに、自主返納に踏み切れない高齢運転者の交通事故を防止します。

事業内容 高齢者が自らの運転時間帯や場所等を限定する安全運転を促進  
限定運転実施者を対象に自家用車の後付け安全装置（ペダル踏み間違い  
時加速抑制装置）設置を支援  
補助率 県1/2  
補助上限額 3万円  
免許返納を促進する広報を実施

⑧ 交通管制エリア充実整備事業 (警察本部) 55,190

福井市大和田地区の渋滞緩和のため、交通管制信号機を導入します。

事業内容 交通管制信号機への変更（13基）  
車両用感知器の設置（20基）等  
財源 警察施設整備費補助金（国1/2）

交通安全施設等整備事業 (警察本部) 99,181

信号機や道路標識など交通安全施設の新設、更新等を行うことにより、安全かつ円滑な交通を確保します。

事業内容 監視用TVの新設（1台）  
信号機の制御機更新（22基）  
信号灯器のLED化（20式）  
信号柱の建替（11式）  
道路標識の新設、更新（標識397本）等  
財源 警察施設整備費補助金（国1/2）

⑧ 再犯防止推進体制構築事業 (健康福祉部地域福祉課) 1,232

「福井県再犯防止推進計画（R元～R5）」に基づき、犯罪をした者等が円滑に社会の一員として復帰できるよう再犯防止推進体制を構築し、県民が安心・安全に暮らせる地域づくりを行います。

事業内容 再犯防止推進活動の普及・啓発  
総合相談窓口の支援  
企業経営者を対象とした犯罪をした者等の雇用促進セミナーの開催

⑧ 配偶者暴力被害者支援事業 (健康福祉部子ども家庭課) 1,699

「配偶者暴力防止および被害者保護等のための福井県基本計画（R元～R10）」に基づき、被害者が相談しやすい環境を整備するとともに、被害者の安全確保に関する取組みを支援し、被害者支援の充実を図ります。

事業内容 相談窓口にも男性相談員を配置  
被害者支援団体に対する警備費の支援  
社会福祉施設関係者等を対象としたDV被害者支援啓発セミナーの開催

## (6) 自然環境保全の推進

- ㊦ 県民主体の省エネ普及啓発事業 (安全環境部環境政策課) 2,367
- 省エネ意識の高い主婦(夫)や若者の視点から効果的な省エネ活動を支援します。  
事業内容 主婦(夫)や若者を中心とした省エネ活動グループを結成し、省エネ対策や温暖化・エネルギー問題等を学ぶワークショップの開催、実践
- ㊦ 太陽光活用地産地消モデル可能性調査事業 (安全環境部環境政策課) 8,350
- 太陽光発電の電力を地域内に供給して経済を循環させる地産地消ビジネスモデル等の実現可能性について調査します。  
事業内容 県内太陽光発電の余剰電力量調査  
県内企業の太陽光発電等の活用意向調査 等  
財 源 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(国10/10)
- ㊦ ふくいプラスチック・スマートキャンペーン事業 4,688
- (安全環境部県民安全課、環境政策課、循環社会推進課)
- 海洋へのプラスチック流出を防止するとともに、プラスチック廃棄物の削減、持続可能な回収・再生利用を推進するため、ふくいプラスチック・スマートキャンペーンを実施します。  
事業内容 水筒やタンブラー等の使用を促進する「マイボトル運動」の展開  
環境等に配慮した商品購入の促進  
プラスチックごみ等のポイ捨て防止の推進  
「おもてなし」精神によるごみ拾い活動の実施
- ㊦ 廃棄物・リサイクル産業育成支援事業 (安全環境部循環社会推進課) 5,633
- 廃棄物処理業者による地域貢献活動を支援し、廃棄物・リサイクル産業のイメージアップを図ります。  
事業内容 県民を対象とした廃棄物処理施設等見学会の開催  
㊦ 廃棄物処理業者への補助  
補助対象経費 余熱の利活用等により地域貢献を行うための施設整備費等  
補助率 県1/2  
補助上限額 500万円
- ㊦ 福井ふるさと学びの森 がんばる里山応援プロジェクト (安全環境部自然環境課) 1,260
- 「学びの森」登録団体の活動内容のレベルアップを図り、県内外からの集客力を高めることで、県内の里山利活用の促進および県民の里山保全の意識醸成につなげます。  
事業内容 県内外に登録団体の情報を発信  
㊦ 登録団体または新規登録団体が行う先進的な活動の支援  
補助率 定額  
補助上限額 20万円

## 5 行政チェンジ

6月補正予算額  
(単位:千円)

### (1) 長期的な構想に基づく施策推進

⑨ 長期ビジョン等策定事業 (地域戦略部未来戦略課) 9,665

県の将来像を県民と共有するため、県民から広く意見を聞き、新たに長期ビジョン等を策定します。

事業内容 県民との意見交換会の開催や県民アンケートの実施  
長期ビジョン推進懇話会(仮称)の開催  
長期ビジョン、ふくい創生・人口減少対策戦略の策定

### (2) 効果的・効率的な行政の推進

⑨ AI・RPAを活用したスマート県庁推進事業 (地域戦略部統計情報課) 8,562

AI(人工知能)・RPA(ロボットソフト)技術で業務の自動化を図り、単純事務作業時間を削減することにより、県民サービスの向上、県行財政の改革を推進します。

事業内容 AIを活用した会議録作成システムの導入  
RPAの導入による単純事務作業(統計データ集計等)自動化

⑨ 政策トライアル枠予算の創設 (総務部財政課) 120,000

新しい施策にいち早くチャレンジして取り組めるよう、各部長の権限において試行できる枠予算を創設し、その成果を踏まえ、次年度の新規事業を立案します。

予算枠 各部枠 1,000万円×10部、交流推進枠 2,000万円

⑨ 嶺南振興枠予算の創設 (地域戦略部嶺南振興局) 100,000

北陸新幹線福井・敦賀さらには大阪までの早期全線開業に向け、嶺南振興局が独自の予算を持つことにより、観光振興等の地域課題に対し、迅速に対応します。

予算枠 景観整備等ハード事業予算 8,000万円  
新たな施策の試行的実施予算(政策トライアル枠) 2,000万円

# 公共事業

予 算 額  
(単位：千円)

国の内示に伴い公共事業を増額して社会基盤の整備を促進するとともに、施設の長寿命化などの適切な維持管理を行います。さらに、道路・河川等の防災対策に重点を置き、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を進めます。

## 補助事業、国直轄事業負担金 (農林水産部、土木部、安全環境部)

	30年度 当初予算	30年度 2月補正予算 (国土強靱化内示)	元年度 6月補正	うち	元年度 6月現計	事業内容
				国土強靱化対策		
沿岸漁場整備	314,704	—	—	—	302,350	
県営漁港等	582,264	222,000	430,581	274,454	726,274	越前漁港の補修 等6箇所
市町営漁港等	105,995	—	39,778	—	155,883	田島漁港の改修 等6箇所
造 林	1,184,450	—	72,456	25,969	752,280	山ぎわ中心の間伐
林 道	838,069	50,000	235,989	—	761,212	若狭遠敷線の整備 等10箇所
治 山	1,691,894	290,800	880,138	333,900	2,149,807	山腹工(若狭町)の整備 等14箇所
土地改良	4,094,185	52,562	1,745,457	290,925	4,804,760	ほ場の整備(小浜市) 等30箇所
農村総合整備	1,633,608	—	446,530	51,891	1,870,384	用排水路(大野市)の補修 等17箇所
農地防災	1,730,485	935,000	2,014,929	20,000	3,428,959	排水路(鯖江市)の改修 等17箇所
道 路	10,185,573	4,259,512	7,894,980	2,581,376	16,563,604	福井森田丸岡線の橋梁整備、トリムパーク かなづ線の新規整備、武生インター線の新規 整備、日向郷市線の新規整備、 上中田島線の新規整備 等59箇所
街 路	2,475,000	180,000	479,994	300,000	1,212,894	福井縦貫線の電線共同溝整備
河 川	2,910,270	2,692,000	3,874,264	2,668,000	5,493,264	大蓮寺川の河川改修、服部川の河川改修 新規着手 等26箇所
河川総合開発	3,800,000	—	1,061,860	—	4,010,860	吉野瀬川ダムの整備 等2箇所
砂 防	1,738,000	434,600	1,142,003	247,950	2,183,853	井根谷川(小浜市)の整備 等34箇所
港湾・海岸	830,000	—	247,719	—	623,320	福井港の浚渫 等8箇所
公 園	100,000	—	—	—	70,000	
住 宅	163,949	—	112,646	—	137,625	上野団地の外壁改修 等
災害関連	200,000	—	—	—	200,000	
自然公園	88,902	10,454	—	—	62,231	小池刈込池周回線道路の登山道改修 等11箇所
小 計	34,667,348	9,126,928	20,679,324	6,794,465	45,509,560	元年度6月現計/30年度当初 対前年比 131.3%
準公共事業	247,335	—	—	—	82,301	木材加工施設の整備 等
国直轄事業						
農林水産部	674,657	—	—	—	427,671	かんがい排水事業日野川用水地区の償還
土 木 部	7,910,388	1,376,332	436,562	1,032,841	11,197,562	中部縦貫自動車道 等11箇所
小 計	8,585,045	1,376,332	436,562	1,032,841	11,625,233	元年度6月現計/30年度当初 対前年比 135.4%
合 計	43,499,728	10,503,260	21,115,886	7,827,306	57,217,094	元年度6月現計/30年度当初 対前年比 131.5%

県単独事業 (農林水産部、土木部)

	30年度 当初予算	30年度 2月補正予算 (国土強靱化内示)	元年度 6月補正	うち	元年度 6月現計	事業内容
				国土強靱化対策		
農林水産部	460,020	—	301,595	42,489	531,605	治山施設(福井市)の改修 等
土木部	9,813,248	—	4,957,818	743,140	9,864,442	舗装道補修、区画線、河川維持修繕 等
合計	10,273,268	—	5,259,413	785,629	10,396,047	元年度6月現計/30年度当初 対前年比 101.2%

公共事業 計

	30年度 当初予算	30年度 2月補正予算 (国土強靱化内示)	元年度 6月補正	うち	元年度 6月現計	事業内容
				国土強靱化対策		
公共事業 計	53,772,996	10,503,260	26,375,299	8,612,935	67,613,141	元年度6月現計/30年度当初 対前年比 125.7%

2月補正 予算額	11,535,083
-------------	------------

## 財政収支見通し（元年度～10年度）【一般会計】

（単位：億円）

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
歳入	県税等	1,620	1,680	1,720	1,730	1,730	1,730	1,730	1,730	1,730	1,730
	地方交付税等	1,270	1,270	1,270	1,260	1,260	1,240	1,240	1,250	1,250	1,250
	国庫支出金	710	670	670	680	710	710	720	720	720	720
	県債	850	880	800	880	600	580	580	620	680	700
	その他歳入	490	430	520	400	400	400	390	390	390	390
	歳入計	4,940	4,930	4,980	4,950	4,700	4,660	4,660	4,710	4,770	4,790
歳出	人件費	1,160	1,180	1,170	1,170	1,170	1,170	1,150	1,140	1,140	1,140
	公債費	750	720	820	720	710	710	710	720	710	720
	社会保障費	500	520	530	540	540	550	560	560	560	560
	投資的経費	1,300	1,300	1,190	1,270	1,000	980	980	1,020	1,090	1,120
	その他歳出	1,230	1,240	1,270	1,260	1,270	1,250	1,260	1,260	1,260	1,250
	歳出計	4,940	4,960	4,980	4,960	4,690	4,660	4,660	4,700	4,760	4,790
歳入歳出差引(基金取崩額)	0	△ 30	0	△ 10	10	0	0	10	10	0	
財政調整のための基金残高	148	118	118	108	118	118	118	128	138	138	
県債残高(臨時財政対策債を除く)	4,900	5,200	5,300	5,700	5,800	5,800	5,800	5,900	6,000	6,100	
実質公債費比率	13.4	13.2	12.5	12.2	12.1	12.0	11.7	11.2	10.5	10.2	
将来負担比率	165.6	176.1	178.5	187.7	193.2	197.0	200.0	203.5	208.4	214.7	

### ＜試算の前提条件＞

元年度6月補正後の現計予算を基に、下記の考え方により推計

※国の経済対策への対応や大規模災害の発生等は見込んでいない

#### 【歳入】

##### ○県税等

- ・元年度6月現計予算を基に、経済成長率0.0%で算定
- ・元年度以降、消費税率2%引上げの影響（軽減税率分を含む）を考慮

##### ○地方交付税

- ・一般財源総額が元年度6月現計予算と同水準となるよう、県税の伸びに応じて設定
- ・消費税率2%引上げ分、県債の償還に係る交付税措置を別途見込む

##### ○その他の歳入

- ・6月現計予算を基に、歳出に連動した金額により推計

#### 【歳出】

##### ○人件費

- ・行財政改革アクションプラン（全国最少水準の職員数を基本）等により推計

##### ○公債費

- ・既発債の償還額に今後の発行見込を考慮し算定

##### ○社会保障費

- ・29年度～元年度当初予算の伸び率の平均+1.7%により推計

##### ○投資的経費

- ・北陸新幹線建設負担金などの大型プロジェクトは、事業計画見込により個別に推計
- ・その他は元年度6月現計予算同額

##### ○その他の歳出

- ・可能なものは個別に推計、その他は元年度6月現計予算同額

### ＜行財政改革アクションプラン（令和元年度～5年度）＞

- ・県債残高 6,000億円未満、財政調整のための基金残高 100億円以上、将来負担比率200%未満を維持